

ふしぎな暗室 あんしつ ミニエクスプロ

ミニ・エクスプロatoriumを創る会 竹内幸一 sonytakeuchi@yahoo.co.jp

実験開発 信州大農学部 応用生命科学 学生メンバー9人 2002

展示協力 信州大学工学部 2015 学生スタッフ

サンフランシスコの科学館をヒントにみんなで作れる光のミュージアムです。

1. 3しよく ひかり かげ 3色の光の影

テレビを虫メガネで見ると赤、緑、青の小さな3色で綺麗な色を出しています。
3色のランプの光をつかって、色をまぜたりカゲをつくったりすると、ふしぎな7色の世界が楽しめます。7色の人影にもなります。



2. かさ かげ りったい 傘の影の立体

かげ たいら かべ うつ します 影って平らな壁に映しますから平面ですよね。でも不思議、ふしぎ かため くらい 片目だけ黒いサ



ングラスをかけて、両目で回転する傘の影を見ると、立体に見えます。

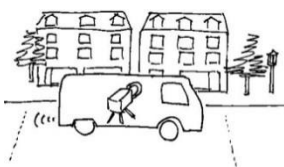
反対側の目にサングラスをかけると反対向きに回転します。人間の視覚は暗くなると 60 分の 1 秒ほど遅れるために起こる両目の時間差視差の現象です。

暗い時の運転はブレーキが遅くなるので注意です。

3. よこばしりりったい 横走り立体テレビ

家にあるビデオカメラで電車やバスから走りながら町の景色を撮影しますと立体テレビになります。

テレビを、片方の目だけ黒いサングラスをあてて両目で見ると、手前に自動車が見えて、建物や山が



奥に見えたら、それは立体に見えている事になります。

カメラが右に動いている撮影の時は左目にサングラスをかけます。傘のかげの立体と同じ暗さの遅れ現象です。

『色々おもしろい実験紹介します』

